

不正取引の防止：公証人および役職サービス

偽りはどこにでもあり、不動産も例外ではありません。行為の欺ceptionは増加しており、土地記録システムの実行可能性を損なっています。一般的には、所有者が自分の家を売ることを決めた数年後に発見されるので、一般の人々はこの傾向を心配しています。研究者は最終的にレコーダーのオフィスに入り、レコーダーのオフィスまたは正当な所有者の知識がなくても土地が他の人に伝えられたことを発見します。土地の記録は公的に保持されているため、正当な利害関係者であろうと犯罪目的を持つ者であろうと、誰もが土地ファイルにアクセスし、土地譲渡証明書を記録することができます。

公証人は最初の防衛線です

この公務員は、行為詐欺に対する最初の防衛線です。なぜなら、ほとんどの郡の記録者は、行為またはその他の関連文書の情報を法的に検証できないからです。購入契約に署名する個人の身元を確認するためにデューデリジェンスを維持し、意志に反して記事に署名することを余儀なくされる個人に対して注意を払うことは公証人の責任です。

この公務員に信頼が置かれている理由は、公証人の手続きを管理する規則です。個人は、文書の実行時に署名者がいることを要求するように訓練されており、その状態で適切な身分証明を構成するものを知っていると同時に、公証人が文書にスタンプを貼る前に署名者が身分を示すことを確認します。彼らはまた、文書を公証する前に完全であることを確認する責任があります。

予見できないものから守るためのタイトル保険

不動産取引の詐欺防止のもう1つの必須事項は、タイトル保険です。

タイトル保険会社が保険証券を作成する前に、郡記録局で調査が行われ、所有権のチェーンに矛盾がないことを確認し、地役権や先取特権などの他の負担を排除します。プロパティに配置または削除されます。所有権が所有権保険会社によってクリアされると、ドキュメントの不正な署名、偽造、詐欺、記録の欠陥、未記録の負担および判断から保護する保険証券を作成します。

全員の利益を守るエスクローアカウント

不動産取引における最後の防衛線はエスクローです。条件付a印証書は、特定の条件またはイベントの完了時に別の当事者に配信するために、ある当事者が資金、署名された証書、または他の証書を預けるために使用される用語です。エスクロー契約を締結すると、すべての関係者が、すべての指示が実行されるまで資金や財産が交換されないという保証が得られます。このようにして、エスクローは、タイトル検索が進行中またはローン文書が完了している間、資金や文書を保護します。

